

1 シェルビーズアイ

武英師初戦は前残りの流れを差して強い内容。中間しかりやってきて、状態は中間以上。今回は胸を借りる立場だが、いいモノを持っている馬なので好レースを。

新馬Vは着差わずかでも粘る2着馬を捻じ伏せた。将来性はありそうだが、キャリア1戦で課題も残る。

馬込みに入れないので、小回りの中山に変わってしまうからだが、展開しではどうやら大外一気だ。前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

あつて馬込みに入れないぶん、小回りの中山に変わってしまうからだが、展開しではどうやら大外一気だ。前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

Main race table with columns for race numbers (15, 14, 13, 12, 11, 10, 9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1), horse names, jockeys, trainers, and various performance metrics like speed and stamina.

【評価】新馬Vは着差わずかでも粘る2着馬を捻じ伏せた。将来性はありそうだが、キャリア1戦で課題も残る。

【評価】前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

【評価】前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

【評価】前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

【評価】前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

【評価】前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

【評価】前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

【評価】前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

【評価】前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

【評価】前走Vはスローの前残りを大外一気だを圧倒。ま

本紙の見解 高い潜在能力アビリティ キラーアビリティの未勝利馬は、同日古馬2勝級特別を上回るレコード。Bコース変わりの馬場の外を回り、ラスト1F10秒8のラップで楽々7馬身ちぎった。前走はかり加減に早め先頭。それでも、次走朝日杯3着馬にクビ差接戦。コーナー4回でタメが利けば、この相手でも差し切りまで。好素質サトノヘリオスが逆転候補。【単有望】





17年からGIとなったホープフルSは、翌春のクラシックと結びつき始めた。特に同じ中山2000mの皐月賞と連動している。ホープフルSは皐月賞のサンリヴァル(4)②着、サトノウルナリア(1)①着、ゴンドラレイル(1)①着、19コアントレイル(1)①着、20タイトルホルダー(4)②着、皐月賞で馬券に絡んだ馬が過去4年間に5頭もいる。牝馬の阪神JFに桜花賞と似た位置を占めるようになった。成長途上なのでまだ距離適性は問われないが、4年間で3着以内に好走した12頭中、11頭に

1馬連平均1890円  
 1人気以内が4連勝で、7頭が  
 2人気以内。本命サイド。  
 3人気以内。4戦以上1。連対全馬が連対率十割。  
 1戦0、2戦6、3戦1、4戦以上1。連対全馬が連対率十割。  
 勝利数  
 2勝11、1勝10。連対7頭は千八上で1着あり。  
 7頭は千八上で1着あり。  
 連対7頭は前走1着。前走連対  
 3着以下だと(00015)。  
 ヒント  
 ⑧ジャスティンパレス

ホープフルステークス 過去5回の成績

16中山	2	レイデオロ	牡	2	55	ルメール	2.01.3	2	11	18	1	150	
芝2000	11	マイネルスフェーン	牡	2	55	シュミン	1	9	9	8	8	2380	
良14頭	6	グローブシスター	牡	2	55	福永	1	9	9	8	2	2670	
17中山	7	タイムフライヤー	牡	2	55	Cデム	2.01.4	16	6	9	1	420	
芝2000	15	ジャンダルム	牡	2	55	武中	1	4	10	4	4	1440	
良17頭	13	ステイゴールド	牡	2	55	中谷	1	3	11	8	8	2960	
18中山	5	サトノウルナリア	牡	2	55	Mデム	2.01.6	2	3	4	1	180	
芝2000	8	アドマイヤジャスタ	牡	2	55	ルメール	1	2	2	2	2	840	
良13頭	1	ニシノテイジ	牡	2	55	勝浦	1	4	6	9	3	640	
19中山	2	コントレイル	牡	2	55	福永	2.01.4	4	3	2	1	200	
芝2000	5	ヴェルトライゼンデ	牡	2	55	マフ	1	1	6	5	4	3	800
良13頭	7	ワークア	牡	2	55	ルメール	2	10	9	7	2	1170	
20中山	10	ダノンサキッド	牡	2	55	川田	2.02.8	3	5	3	1	210	
芝2000	1	オーソクレス	牡	2	55	ルメール	1	3	3	2	3	680	
良15頭	2	ヨーホーレイク	牡	2	55	武豊	1	9	9	7	4	910	

1800m以上の連対実績があったのは隠れたポイント。前走の鞍S1800mでダノンスコピオン(朝日杯FSで脚を余した印象)の3着にクビ差惜敗のキラアビリティは、前半1000m通過63秒0のスピードに少欠気負って先行。目標になる不利が痛かった。レコードで圧勝した未勝利戦2000mでは、平坦に近い小倉とはいえない。2秒211秒8の10秒8の切れ味勝負を差し切った。7馬身差独走だった。人気のコマンドラインをマークする形なら逆転もある。連続レコード勝ちのサトノヘリオスは、エフフォーリアなどで大成功のサンデーサイレンスの「4×3」より、もっと強いクロス「4×2」に注目。

《秋の2歳単勝について》  
 12月28日火は、ホープフルSを含む、中山・阪神の2歳戦全レースに「単勝」を対象に、通常の払戻率に売上げの5%相当額を上乗せして払戻いたします。  
 JRA 日本中央競馬会

**厳選2頭**  
 本担当 飯田正美

中山10R  
 ⑨ミエノワールド  
 3、6馬身差で未勝利→1勝級を連勝。素質馬が復活なり、狙い撃ち。

中山11R  
 ⑤キラアビリティ  
 未勝利は大外回りレコードで大楽勝。ラスト1F10秒台は開催1鞍。

中山11R 参考成績

秋ステークス(L)

10月30日	阪神	良	芝右外1800m	着差	上り3F
5	ダノンスコピオン	55	川田	1.48.5	② 33.5
4	キラアビリティ	55	岩田望	〃	② 33.6
3	クラウドマジック	55	岩田康	49.3	5 ④ 33.9
1	タガノエスコート	55	池添	49.4	1/2 ③ 34.6
6	メイショウイヌワシ	55	和田竜	49.6	1/4 ⑤ 34.8
2	リアルグローリー	55	幸	50.0	2 ⑥ 34.7

前半 36.5-49.7 上がり 45.5-33.7 S  
 単勝 300 複勝 130 110  
 馬連 ④-⑤ 160 馬単 ⑤-④ 510  
 ワイド ④-⑤ 110 ③-⑤ 220 ③-④ 150  
 3連複 ③④⑤ 270 3連単 ⑤④③ 1230

エリカ賞

12月11日	阪神	良	芝右内2000m	着差	上り3F
7	サトノヘリオス	55	岩田望	1.59.7	③ 35.2
9	ヴェールラン	55	藤岡佑	〃	④ 35.4
5	ダノンブリザード	55	坂井瑠	2.00.0	2 ② 35.2
4	ラスマドレ	54	西村淳	00.3	1 1/2 ⑦ 36.1
7	ジャマ	54	永岡	00.4	〃 ⑧ 36.8
2	アートハウス	54	Cデム	00.6	1 1/4 ① 36.6
11	ポルドグーフ	55	松田	00.7	〃 ⑥ 36.2
1	ファンウーズ	55	幸	00.8	1 1/2 ⑩ 35.7
3	モズタンジロウ	55	松若	〃	〃 ⑪ 36.1
6	フェーングロウ	55	松山	〃	〃 ⑫ 36.4
8	インブレス	55	嶋島駿	01.4	3 1/2 ⑨ 36.9

前半 35.7-47.8 上がり 48.1-36.1 M  
 単勝 790 複勝 190 260 140  
 馬連 ⑦-⑧ 3040 馬単 ⑧-⑨ 6070  
 ワイド ⑧-⑨ 860 ⑤-⑧ 430 ⑤-⑨ 610  
 3連複 ⑤⑧⑨ 3530 3連単 ⑧⑨⑤ 24980

『優駿』1月号 定価730円(税込)

【直前特集】第66回有馬記念 グランプリに見る夢「ドリームレース」4連覇へ クロノジェネシス 大きな背中を追いかけて エフフォーリア 母から始まった物語 タイトルホルダー 夢見る「スターホース」へ アカイト <ダブルインタビュー> 横山和生 横山武史 兄弟が挑む年末の大一番 <特別読物> 名馬たちの夢物語 タイユウサク、メジロバマー、グラスワンダー、ハーツクライ、ナイスネイチャ 【スペシャルインタビュー】 平手友梨奈 馬に触れ、背中を感じて 【新春特別付録】 2022年オリジナルカレンダー 【『優駿』電子版】 定価580円(税込) 発行 日本中央競馬会 製作・販売 中央競馬ビジュアル・センター

葉牡丹賞

12月4日	中山	良	芝右内2000m	着差	上り3F
2	ボーンディスウェイ	55	橋村	2.00.6	④ 35.6
2	イルチルコ	54	津村	〃	⑦ 34.9
1	グランドライン	55	三浦	〃	② 35.4
4	ショウナンマグマ	55	吉田豊	00.7	⑩ 35.3
9	トーセンクライスト	55	丸田	01.0	1 1/4 ⑬ 35.4
7	13ミッキーブンプン	55	横山典	〃	⑤ 34.8
8	14レッドランメルト	55	戸崎	〃	① 35.6
7	12ブラスポイス	55	嶋島駿	〃	⑧ 35.8
5	5コリエンテス	55	横山和	01.4	2 ⑥ 36.3
6	11サインオブサクセス	55	横山武	〃	③ 35.5
6	10ウ	55	丹内	01.6	1 1/4 ⑬ 35.9
4	6アンバシヨ	55	菅原明	01.7	3/4 ② 35.7
8	15ナニハサオキ	55	内田博	〃	〃 35.4
4	7ウインマイル	55	石川裕	02.9	7 ① 37.5
5	8ウキノエリザベ	54	田辺	03.5	4 ⑨ 37.8

前半 36.1-48.9 上がり 47.1-35.6 S  
 単勝 590 複勝 210 560 190  
 馬連 ②-③ 6450 馬単 ③-② 10690  
 ワイド ②-③ 1750 ①-③ 520 ①-② 1410  
 3連複 ①②③ 7620 3連単 ③②① 46530

第7回 サウジアラビアロイヤルC(III)

10月9日	東京	良	芝左1600m	着差	上り3F
6	コマンドライン	55	ルメール	1.36.4	① 33.5
3	ステルナティア	54	福永	36.5	1/2 ② 33.4
1	スタニングローズ	54	戸崎	〃	〃 ③ 33.2
7	ウナギノロ	55	菅原明	36.7	1 ④ 33.4
5	ロードリライアブル	55	横山武	37.2	3 ⑤ 34.6
4	4ガトーフレーズ	54	Mデム	37.5	1 1/2 ⑥ 33.8
2	2ケツァー	55	柴田大	37.7	1 1/2 ⑦ 34.5

前半 37.7-50.0 上がり 46.4-33.8 S  
 単勝 220 複勝 120 120  
 馬連 ③-⑥ 180 馬単 ⑥-③ 370  
 ワイド ③-⑥ 110 ①-⑥ 150 ①-③ 150  
 3連複 ①③⑥ 190 3連単 ⑥③① 670

向正面 5.2.3.1.6.4.7  
 3 角 5.6(2.3)(1.7)4  
 4 角 5.6.3.2(1.7)-4

BSイレブン解説者 小本曾太祐

デビュー戦は直線まで我慢を教え、2戦目は5番手から遅いといえるや、600M過ぎで一気に2番手へ。M過ぎの指示に忠実に従い力を出し切るコマンドライン。迫力馬体を大きく使った走り。ただのマイラーではなく、2歳チャンピオンは馬も国枝厩舎が頂きます。

日刊競馬解説者 柏木集保

前走、ダノンスコピオン(朝日杯FS)3着に差されたキラアビリティは、S2で気負ったのが敗因。2走前のレコードは最良後11秒8-10秒8の決着を7馬身差の圧勝だった。相手強化はむしろ流れ有利に転じる。日程はきついがサトノヘリオス本線。

これ決まり! 大川浩史

強風に耐えた馬たち サトノヘリオス(中山11R)が4着だった新馬戦は①着イグが③着(次走重賞①着)②着イグが③着(次走重賞①着)③着イグが④着(その後3連勝)というメンバーだったが、サトノヘリオスは直線でフラフラして伸びなかった。

この日は直線が強い向かい風で、デビュー戦の2歳馬には厳しい状況だった。同じ日に新馬戦では動けなかった可能性もある。12月のGIなら狙える。

冬に強い一族なので8月の新馬戦では動けなかった可能性もある。12月のGIなら狙える。

《参考成績の見方》  
 連番の白スキ数字が該当レースの出走馬を示します。タイム、ペース、レース経過、人気などを参考に馬券検討にお役立てください。

《栗東Cウッドの時計について》  
 栗東Cウッドコースの時計は12月7日(火)から自動計測になりました。手動計測と比べて、全体計測はあまり変わりませんが、ラスト1Fが1秒程度速くなっています。検討の際にはご注意ください。

**WINS 攻略ピラミッド**

阪神10R	中山11R	阪神11R	中山12R	阪神12R
大本線 ③	大本線 ⑦	大本線 ⑬	大本線 ①	大本線 ⑧
本線 ⑩	本線 ⑤⑧	本線 ⑭⑯	本線 ⑧⑩	本線
圏内	圏内 ⑫	圏内 ④⑫	圏内 ⑪⑫	圏内
即適用 20	サトノ強い 30	連勝に期待 80	逃げて粘る 50	小宇宙燃焼 20

【買い方】今年はこのコラムの的中がゼロ(12月26日終了時点)。連敗ストップ頼んだぞと、かなりのプレッシャーをかけられました……。終わりを乗り越えてよし、当てて締めます。おつりがきますよ! 上2段の本線グループ54点(大本線は1点買い)、圏内を加えたすべてだと200点。